



福岡市立生の松原特別支援学校 学校便り

～明日を拓く～



第 6 号

令和 5 年 9 月 2 9 日 号

文責 学校長 吉竹 雅人

【10月の言葉】

10月の私からの言葉は、右の通りです。
「ありがとう」と「ごめんなさい」それは人を成長させる言葉です。そして同時に「ありがとう」と「ごめんなさい」は、どちらも人間関係をなめらかにする人にとって潤滑油のような言葉です。

しかし、この二つの言葉が、心から発せられた言葉ではなく、文字を読むかのように口先だけで言っているのならば、いくら連発してもその言葉には重みがなく相手の心に響くはずはありません。児童生徒だけでなく我々教職員も、是非心の底からこの二つの言葉を発することができるようになり、ともに成長していきたいと考えています。

10月のことば

「ありがとう」と
「ごめんなさい」は
魔法の言葉



【高等部 スポーツフェスティバル】

9月14日(木)に西体育館において、高等部スポーツフェスティバルが実施されました。

応援席には、多数の保護者の方がお見えになり、盛況な行事となりました。

生徒たちも、これまでの練習の成果を存分に発揮し、どの顔も満足げでした。この日の経験が、将来社会人として生活していく上で、生活を豊かにしていくことを願っています。

ここで、終了後の3年生の感想を紹介します。



- ・ 実行委員長として、難しいこともあったけど、頑張ってやり遂げることができた。(男子)
- ・ 最後の友だちとのリレーだったので、協力して楽しく走ることができた。(男子)
- ・ 昨年より応援に来てくれる人が多くて、うれしかった。(女子)
- ・ 最後のスポフェス、友だちと協力して楽しむことができた。(男子)
- ・ ダンスリーダーとして、キレキレダンスを踊って、よい思い出になった。(女子)
- ・ リレーでは1位になれなかったけど、クラスのみんなが全力で走ってくれたので、すごく楽しく走れた。高等部最後のスポフェスは最高の思い出になった。(男子)

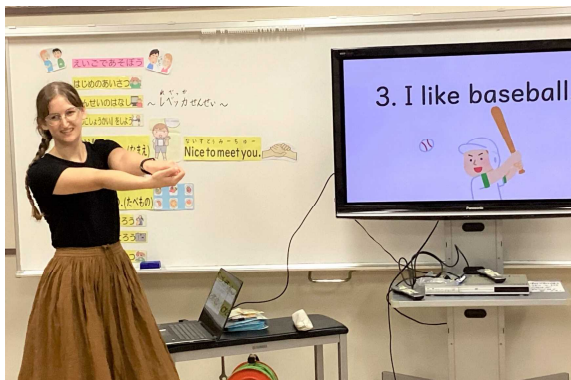
しょうがくぶ じゆぎよう 【小学部 NS授業】

がつ にち もく しょうがくぶ ねんせい たいしやう
9月21日(木)に小学部6年生を対象に、
こくさいりかいがくしやう じつし
国際理解学習が実施されました。

がつき ちやうがくぶ こうとうぶ せいと たいしやう
1学期は、中学部・高等部生徒を対象に
じゆぎよう じつし
授業を実施していただいた、NS(ネイティブス
ピーカー)のレベッカ先生がお見えになり、楽
しい授業を展開していました。

この写真は、レベッカ先生についてのクイズ
を出題している場面です。YESかNOで答えて
いきます。正解はNOで、レベッカ先生が好き
なのは、野球ではなくスイミングでした。

どのお子さんも、少しはにかみながらですが、楽しい時間を一緒に過ごすことが
できていました。



ちやうがくぶ こうとうぶ しせつけんがく 【中学部・高等部 施設見学】

ほんこう ちやうがくぶ こうとうぶ
本校中学部・高等部
では、進路学習の一環
として施設見学を実施
しています。これは、
『卒業生が働く施設や
働いている様子を見学
したり、従事されている



りやうしや ことば きこえ
利用者の声を聴いたりすることで、卒業後の進路について考える』ことが目的で
す。1学期には高等部1年生、9月21日(木)に高等部3年生、22日(金)には
ちやうがくぶ ねんせい ねんせい ねんせい
中学部3年生、26日(火)には高等部2年生が実施しています。職場で活躍する
せんぱいがた すがた せいと しんろ かんが うえ おお
先輩方の姿は、生徒たちが進路を考える上で、大きなモチベーションにつながった
とと考えています。

さまざま しせつ けんがく て
様々な施設へ見学へ出かけたいたところですが、本年度は複数の学年が同じ
けんがくさき けんがく
見学先になってしまいました。これは、コロナ禍のため、しばらく校外学習が実施で
きなことが理由です。今後は生徒たちが様々な体験を通して学びを深めるこ
とができるように、施設見学の時期や訪問先等を整理・検討し、系統的な進路学習
となるよう再構築していく計画です。

はな 【ヒガン花】

がっこう ちか た みち
学校近くの田んぼのあぜ道に、
はな
ヒガン花が咲いていました。

けんげに、毎年秋の彼岸の頃に
咲きます。まだまだ日中は暑い日
が続いていますが、確実に季節
は進んでいます。本当の秋はもう
すぐです。

